

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 7 年 11 月 1 日

| | | | |
|------------------|---|-----|-----------------|
| 設置・運営主体 | 社会福祉法人すこやか福祉会 | | |
| 設置主体 | 社会福祉法人すこやか福祉会 | | |
| 経営主体 | 社会福祉法人すこやか福祉会 | | |
| 事業所名 (施設名) | 八潮かえで保育園 | 種別 | 保育所 |
| 所在地 | 〒 340-0822 埼玉県八潮市大瀬2-1-8 | | |
| 電話 | 048-994-3007 | | |
| FAX | 048-994-3008 | | |
| Email | yashio-kaede-hoikuenn@sukoyaka-fu.or.jp | | |
| URL | | | |
| 施設長氏名 | 島本 由美恵 | | |
| 調査対応担当者 | 島本 由美恵・吉澤 木綿子 (所属、職名：園長・総主任) | | |
| 利用定員 | 85名 | 開設年 | 平成 25 年 4 月 1 日 |
| 理念・基本方針 | <p>子どもの発達保障と保護者支援、地域に根ざした保育園づくりに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの最善の利益を守り、成長発達の権利を保障する保育園 子どもを、どんなに小さくとも意思を持ったひとりのユニークな存在として認め、ひとりひとりを温かく受け入れ、見守り、励まし、援助します。 ・保護者と一緒に“共に育て合い、共に育ちあう”を大切にする保育園 保護者と職員との信頼関係を基礎とし、“共に育て合い、共に育ちあう”を合言葉に力を合わせていきます ・働く保護者と職員の権利と生活を保障し、子育てを援助する保育園 子どもの育つ環境、大人の働く職場状況を学び、理解し、改善するために協力しながら発信を行います。 ・子育てのヒントを伝え、地域の子育ての情報を提供したり、気軽に遊びに来られるような子育て支援の取り組みを進めます。 | | |
| 開所時間 (通所施設のみ) | 7:30~19:30 (18:30~19:30 延長保育) | | |

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

| | 定員 | 利用児童数 | クラス数 | 1クラスあたり 平均児童数 | 1クラスあたり 平均保育士数 |
|-----|----|-------|------|------------------|------------------------|
| 0歳児 | 9 | 9 | 1 | 9 | 3 |
| 1歳児 | 15 | 15 | 1 | 15 | 4 |
| 2歳児 | 15 | 15 | 1 | 15 | 3 |
| 3歳児 | 15 | 15 | 1 | 15 | 異年齢のグループが2つあり、各グループに2名 |
| 4歳児 | 15 | 15 | 1 | 15 | |
| 5歳児 | 16 | 16 | 1 | 16 | |
| 計 | 85 | 85 | 6 | — | — |

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

| | | | |
|--------|---------|-------|----------------|
| 常勤職員数 | 12人 | | |
| うち | 保育士 | 8人 | 保健師・看護師 1人 |
| | 栄養士・調理員 | 2人 | その他（施設長・事務） 1人 |
| 非常勤職員数 | 15人 | （常勤換算 | 6人） |
| うち | 保育士 | 11人 | （常勤換算 4人） |
| | 保健師・看護師 | 人 | （常勤換算 人） |
| | 栄養士・調理員 | 3人 | （常勤換算 1人） |
| | その他（事務） | 1人 | （常勤換算 1人） |

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

| | | | |
|-------------------------------|----|--------|---------|
| （2）前年度採用・退職の状況 | 採用 | 常勤： 1人 | 非常勤： 人 |
| | 退職 | 常勤： 2人 | 非常勤： 2人 |
| （3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢 | | 歳 | （ 歳） |
| （4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数 | | 10年 | （ 年） |

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

| | | |
|--------------------|----------------------|---|
| (1) 建物面積 (保育所分) | 567.9 m ² | |
| | 児童1人あたり | 6.68 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員) |
| (2) 園庭面積 | 450 m ² | |
| | 児童1人あたり | 5.29 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員) |
| (3) 耐火・耐震構造 | 耐火 | <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ |
| | 耐震 | <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ |
| (4) 建築(含大改築)年 | 平成 | 25年 |

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・玄関に、あのねボックス設置(保護者からの声を聴くために)
- ・行事ごとに保護者へのアンケートのお願い。(運動会・かえでフェスなど)
- ・クラス担任との面談で意見を聞く(基本年2回ぐらい、状況によっては増やす)
- ・保育参加を促し、給食の試食やアンケートのお願い。
- ・生活アンケート(睡眠や食事など)
- ・月1回の父母会役員会
- ・第三者委員の名前を掲示、相談窓口は、園長であることも掲示
- ・クラス保護者会年に3回

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

乳児クラス（0・1・2）は担当制保育を行っている。子どもも保護者も初めての集団生活、安心して過ごせるように、同じ大人が関わっている。

園と家庭とを切り離さず、24時間を通して見た子どもの姿を捉え、生活リズムを整えていく。一人ひとりに合わせた、食事の提供を行っている。

幼児クラスは、異年齢保育を行っている。

日々の保育を大切にしているため、行事の為に、何かをするのではなく、日々の子どもたちの姿を見てもらうように、行事内容を考える。

「その子らしさ」を大切に、大人の思いだけで、決めつけず、子どもの行動には必ず理由があることを忘れずに、子ども姿を捉えていく。

園庭には、固定遊具はなく、子ども自ら遊びを生み出せるような物（板・廃材・タイヤなど）が置いてある。

自然物に触れ、季節を感じ、五感が刺激されるような園庭（完成ではないが）

全園児は、わらべうたを取り入れ、年長児は、和太鼓も経験する。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

3 回（令和 4 年度）